

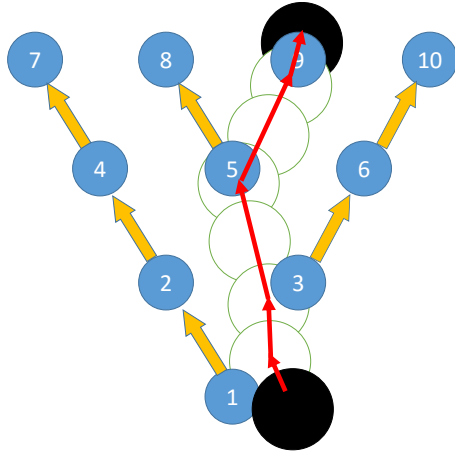
ぶろしよつぷつうしん

パーフェクトストライク

一瞬にしてピンが飛ぶストライクは気持ちがいいものですよ？

でも実際にポケットに入ったボールがどういう軌道を描きそしてピンがどのように倒れているかご存知ですか？

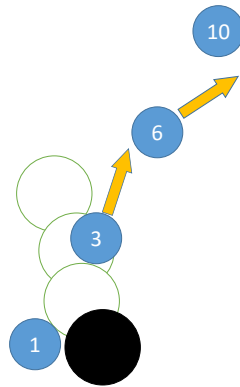
簡単ではありませんが、ストライクになる場合の絵を描いてみました。このように倒れ方を「パーフェクトストライク理論」と言われています。(今回は右投げの例でお話をします。)



ご覧いただくと思われるが、十本のピンのうち、ボールが実際に当たって倒すピンは、①・③・⑤・⑨の四本しかありません。残りの六本のピンは、③↓⑥↓⑩・①↓②↓④↓⑦とピンがピンをドミノ式で倒していくこととなります。実際には、このように倒れなくてもストライクになりますが、これがひとつの基本的

な倒れ方になります。

でもポケットにボールが入ったのにピンが残



ってしまおうということは多々あると思います。これは⑩番ピンが残る例です。本来よりも①番ピンに薄く当たった場合

絵のように倒れていき、⑥番ピンが⑩番ピンの右に行ってしまう倒れないというのがよくあるパターンとなります。そして注目していただきたいのはボールの動きです。目視ではほとんどわかりませんが、ボールはピンに当たることによって図のように複雑な動きをしています。ずっとまっすぐのままや同じ方向に曲がり続けていると思っていた方も多いかもしれませんね。

ボールで四本のピンを倒す、そしてピンとピンで残りの六本を倒す・・・これにはひとつ重要な要素があります。それはボールが①番ピンに当たってからの軌道です。そのために、ボウリングではフックボールを投げています。なぜフックボールは必要なのかについては来月お話をしたいと思しますので、ぜひ考えてみてください。

〈ドリラーのひとりごと 第19話〉

ABBF

ボウリングに関連する団体についてご紹介をしておりますが、今回はABBFについてお話をしたいと思います。

ABBFは「全国実業団ボウリング連盟」という実業団の団体です。実業団ですので、個人での加盟はできず会社単位での加盟が他のアマチュア団体と大きく異なる点となります。

会社単位という特色から、会社業務が主であるため、ボウリングは業務の余暇に楽しむスポーツであるという観点から活動しています。



そして地域の企業内ボウラーが競技会を通じて会社間の交流と親睦を深め生活をエンジョイしながら全国各地の仲間達と友情の輪を拡げていくことを大きな目的のひとつにもなっています。

他の団体に加盟されている方でも会社単位であれば加盟することができます。

〈筆者〉



佐取賢プロ(44期)
JPBA/PBAプロレギュラー
JPBA B級インストラクター
JBC公認ドリラー